

2011年11月22日

好調なドイツ市場に対応するためドイツで4番目となる 『マザック ライプチヒテクノロジーセンタ』がオープン

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、好調なドイツ市場の需要拡大に対応したお客様へのサポート体制強化の一環として、このたびドイツ ライプチヒに新たに4番目となるテクノロジーセンタを開設しました。

当社は1970年に初めてドイツ(旧西ドイツ)へ進出し駐在所をデュッセルドルフに設立(西ドイツ)、1978年フランクフルトにテクニカルセンタを開設しました。その後、ドイツ国内にギョッピンゲンテクノロジーセンタ、ラティンゲンテクノロジーセンタ、ミュンヘンテクノロジーセンタの合計3カ所にテクノロジーセンタを開設し、あらゆる産業のサポートをしてきました。当社ではお客様に安心して機械を長年使い続けて戴くために、製品の品質、機能を充実させることは言うまでもなく、お客様の仕事にあった最新の加工技術や加工ノウハウを提供することや加工プログラム、治具工具に対するコンサルティングなどのビフォアサービスの充実と、お客様の機械が高い稼働率を維持するための迅速なアフターサービスの充実させる拠点と考えております。ユーロ安による製造業の輸出が好調に推移するドイツ市場の中でも、旧東ドイツの中心に位置するライプチヒにテクノロジーセンタを開設することにより自動車産業、エネルギー産業、機械製造業の設備需要に迅速に対応します。



ライプチヒテクノロジーセンタ

お問合せ先：ヤマザキマザック株式会社 営業統括部広報企画課
TEL:0587-95-1144 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。

ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください。